

謹賀新年

新春のお慶びを申し上げます
本年も皆様にとりまして
幸多い一年であります様お祈り申し上げます。



NPO岐阜県腎臓病協議会
会長 大橋 廣義

透析に係わる関係各位並びに岐腎協会員・家族の皆様におかれましては、新しい年を迎えられ、如何お過ごしでしょうか。

昨年引き続き、新型コロナウイルス蔓延の影響で、岐腎協はじめ会員の皆様には大変ご不自由をお掛け致しました。透析患者やその家族は透析施設のスタッフ並びに医療に携わる関係各位の細やかなご配慮により、お掛け様で大事に至らず過ごせましたことに感謝申し上げます。年頭にあたり厚く御礼申し上げます。

コロナ感染拡大は新たな局面を迎えオミクロン株なる感染が報告され、各国が水際対策に奔走しています。透析患者である私達は「自分の身は自分で守る」、自助の取組みが最も大切になります。ですから変わらず3密を避けた生活(手洗い・うがい・マスクの着用)に心掛けましょう。

昨年も全国各地で大雨・豪雨被害が発生し、一部の地域に大きな爪痕を残し日々の透析治療にも影響が及びましたが、国や行政からの支援、更には透析病院・施設の皆様方の献身的な支援により透析が出来ない事態は逃れました。今年も異常気象により、どんな災害が起こるか予想は出来ませんが、岐腎協・患者会・会員それぞれが連絡を密に取り安全確保に努めてまいりましょう。

また、新型コロナウイルスの影響で、どれだけの活動が出来るか分かりませんが、新年を迎え心新たに、私達に出来ることから始めたいと思います。3月に予定されています国会請願行動を皮切りに、新年度の活動計画に沿った活動を皆様と一緒にしていきたいと考えています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

これから寒さも一段と厳しくなりますので、皆様お体ご自愛ください。

今年も、コロナ禍でのオミクロン株や、インフルエンザウイルスとの闘いに明け暮れることとなりますが、会員の皆様には今年も、健康で明るく元気にお過ごしいただきます様、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

2022.1.1